

建設委員会資料

令和元年 8 月 22 日

調査事項件名	頁
(1) パークイノベーションについて	1

(都市建設部)

建設委員会資料

令和元年8月22日

件名	パークイノベーションについて																													
所管部課名	みどりと公園推進室パークイノベーション担当課																													
内容	<p>1 足立区パークイノベーション推進計画の概要（別添資料）</p> <p>(1) 魅力ある地域の公園へリニューアル 個々の公園を「にぎわい」と「やすらぎ」に分類し、さらに公園ごとに異なる特色を持たせ、魅力ある公園にしていく。</p> <p>(2) 持続可能な公園運営 既存の施設を活かしながら、一年間に約10か所の公園を改修していく。また、遊具や公園トイレ等は、長寿命化を図りながら利用実態や地域の意見を踏まえ、再配置を進める。 パークイノベーション推進計画に取り組むため、「2つの目指すべき姿」とそれを実現するための「3つの戦略」を定めた。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">2つの目指すべき姿の概要</th> <th style="width: 50%;">3つの戦略</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">魅力ある地域の公園</td> <td rowspan="3" style="border: none; padding: 0 10px;"> <table style="border: none;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">戦略1</td> <td style="padding: 2px;">目的に合わせて選べる公園整備</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">戦略2</td> <td style="padding: 2px;">計画的で効率的な公園改修</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">戦略3</td> <td style="padding: 2px;">公園利用のきっかけづくり</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">持続可能な公園運営</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="border: none;"></td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>2 3つのモデル地域における取組み（別紙1参照 P4～6） 足立区の公園は、地域によって整備状況が異なるため、公園の配置状況が異なる3か所（青井駅周辺地域、竹ノ塚駅南東地域、舎人駅周辺地域）をモデル地域に選定し、各地域に適した整備手法を検討した。</p> <p>3 公園改修後の利用者調査結果 パークイノベーションの取組みをPDCAサイクルにより改善していくため、公園改修後、利用者にアンケート調査を行った。</p> <p>(1) アンケート調査結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 45%;">項目</th> <th style="width: 15%;">2017年度 (7か所)</th> <th style="width: 15%;">2018年度 (7か所)</th> <th style="width: 15%;">2019年度 (3か所)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>よい公園になったと思うか</td> <td style="text-align: center;">90.2%</td> <td style="text-align: center;">82.0%</td> <td style="text-align: center;">81.4%</td> </tr> <tr> <td>これからもこの公園を利用したいか</td> <td style="text-align: center;">93.9%</td> <td style="text-align: center;">91.0%</td> <td style="text-align: center;">97.1%</td> </tr> <tr> <td>パークイノベーションの取組みはよい</td> <td style="text-align: center;">74.9%</td> <td style="text-align: center;">89.0%</td> <td style="text-align: center;">84.3%</td> </tr> </tbody> </table>	2つの目指すべき姿の概要	3つの戦略	魅力ある地域の公園	<table style="border: none;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">戦略1</td> <td style="padding: 2px;">目的に合わせて選べる公園整備</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">戦略2</td> <td style="padding: 2px;">計画的で効率的な公園改修</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">戦略3</td> <td style="padding: 2px;">公園利用のきっかけづくり</td> </tr> </table>	戦略1	目的に合わせて選べる公園整備	戦略2	計画的で効率的な公園改修	戦略3	公園利用のきっかけづくり	持続可能な公園運営			項目	2017年度 (7か所)	2018年度 (7か所)	2019年度 (3か所)	よい公園になったと思うか	90.2%	82.0%	81.4%	これからもこの公園を利用したいか	93.9%	91.0%	97.1%	パークイノベーションの取組みはよい	74.9%	89.0%	84.3%
2つの目指すべき姿の概要	3つの戦略																													
魅力ある地域の公園	<table style="border: none;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">戦略1</td> <td style="padding: 2px;">目的に合わせて選べる公園整備</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">戦略2</td> <td style="padding: 2px;">計画的で効率的な公園改修</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">戦略3</td> <td style="padding: 2px;">公園利用のきっかけづくり</td> </tr> </table>	戦略1	目的に合わせて選べる公園整備	戦略2		計画的で効率的な公園改修	戦略3	公園利用のきっかけづくり																						
戦略1		目的に合わせて選べる公園整備																												
戦略2		計画的で効率的な公園改修																												
戦略3	公園利用のきっかけづくり																													
持続可能な公園運営																														
項目	2017年度 (7か所)	2018年度 (7か所)	2019年度 (3か所)																											
よい公園になったと思うか	90.2%	82.0%	81.4%																											
これからもこの公園を利用したいか	93.9%	91.0%	97.1%																											
パークイノベーションの取組みはよい	74.9%	89.0%	84.3%																											

(2) 主な意見

- ・ ウォーキングコースと健康遊具ができ、豊かな自然を感じながら運動ができるようになった(高齢者)。
- ・ 園路の段差がなくなって、安心して公園を利用できるようになった(障がい者とその介助者)。
- ・ 公園がバリアフリー化され、いろいろな公園を回遊して立ち寄るようになった(高齢者)。
- ・ バasketゴールがある公園は貴重で、友達と自転車で通っている(高校生)。

4 その他の取組み

(1) 水遊び施設

じゃぶじゃぶ池の空白地域となっていた江北・扇地域に、今年度から江北平成公園に水遊び施設を開設した。水遊び施設は、シャワーとミストが出る方式で、おむつの取れない幼児でも利用できる施設とした。

(2) 公園トイレの塗装(別紙2参照 P7)

公園トイレをきれいにし、安全・安心・快適に公園を利用できる取組みを進めている。塗装にあたってはテーマを設定したうえでデザインを決め、明るく利用しやすいトイレづくりを進めた。

(3) 公園の魅力を生み出す取組み

ア あだちの公園遊具総選挙(平成29年度)

利用者に身近な公園遊具に関する人気投票を行い、公園改修に反映させている。

イ あだちのタコさんすべり台デザインコンテスト(平成30年度)

全国で第一号と言われる新西新井公園(西新井5-17-1)タコさんすべり台のデザインを公募し、子どもたちと塗装した。

ウ あだちの公園トイレアートProject(令和元年度)

公園トイレをきれいにし、安全・安心・快適に公園を利用できる環境づくりを進めていく。

北鹿浜公園(交通公園)のトイレデザイン募集

【概要】 公園トイレの外壁に「道路」と「線路」(背景等)の絵を事前に描き、複数の乗り物の募集作品を、走っているように道路、線路上に塗装する。

【場所】 北鹿浜公園(鹿浜3-26-1)

【テーマ】 乗り物(自動車、電車等)

【実施方法】 ・ 北鹿浜公園でぬり絵コーナーを設け募集する。
・ 子どもによる塗装体験も実施予定である。

	<p>潤徳女子高等学校と連携したトイレ塗装の実施 学校がある千住地域のトイレをきれいにすることで、地域に愛着を持たれる公園づくりに繋げる。</p> <p>【概要】 潤徳女子高等学校の生徒の皆様に、公園トイレのデザイン作成と塗装をしていただく。</p> <p>【開催時期】 冬季休暇期間（１～２日間）(予定)</p> <p>【場所】 千住中居町公園（千住中居町２４－７）(予定)</p>
<p>今後の方針</p>	<p>1 ３つのモデル地域の検証を行い、パークイノベーションの取組みを区内全域で展開する。</p> <p>2 きれいな公園トイレの取組みは、あだち自然体験デーやあだち区民まつり A-Festa など周知し、あだちの公園の魅力を発信していく。</p>

1 目的

少子高齢社会の到来、区民の生活スタイルの多様化などに伴い、公園に対する多様なニーズが生じてきたことを背景に、維持管理費の効率的運用を考慮しつつも、区民とともに公園の個性や魅力をつくり、質を高めていくことが求められている。

足立区の公園は、地域によって整備状況が異なるため、地域特性に応じた取組みを進めていく必要がある。このため、特性の異なる3つのモデル地域を選定し、各地域に適した手法を検討する。



2 3つのモデル地域

公園の配置状況など特徴が異なる3か所（青井駅周辺地域、竹ノ塚駅南東地域、舎人駅周辺地域）をモデル地域に設定した。

モデル地域	特徴	改修後の目標とする姿
青井駅周辺地域	面積の大きな公園が少なく小さな公園が多数ある地域	複数の公園で役割分担しながら公園間のネットワークを形成する
竹ノ塚駅南東地域	大・小の公園がバランスよく配置されている地域	規模が大きい公園を核となる「にぎわいの公園」、その周辺の小規模な公園を「やすらぎの公園」として、機能分担を図る
舎人駅周辺地域	区画整理でつくられた大きな公園が多く、草地広場の公園が点在している地域	公園の整備レベルにばらつきがあるため、複数の公園をグループ化し、各々のグループの中に公園機能をバランスよく配置する

3 モデル地域における取組みの流れ

利活用実態調査、地域懇談会を踏まえて作成した計画に基づき、地域毎に改修工事を行った。改修工事後に利用状況調査等を実施し、改修工事の成果や今後の活用方針について検証する。

(1) 公園等利活用実態調査 平成 25・26 年実施済

- 公園、トイレ、遊具等の利用者数調査、利用者アンケート調査
- 各公園の利用実態、使われ方の分析

(2) 地域懇談会の開催 平成 25・26・28 年度実施済

- 町会・自治会、地域の方々と各地域2～3回実施

(3) モデル地域における計画の策定

(4) 計画にもとづく公園等の設計 順次実施

(5) 公園改修 順次実施

(6) 改修した公園の利活用実態調査 平成 29・30 年度実施済

- 公園の利用者数調査、利用者アンケート調査

(7) 地域特性に即した3つの手法のまとめ

改修にあたり特に配慮した点

- 管理の視点だけでなく、利用者の視点も意識して公園の役割・機能・改修内容を決定した。
- 事前調査を行い、よく利用されている遊具や利用者要望などを把握し、改修内容を決定した。

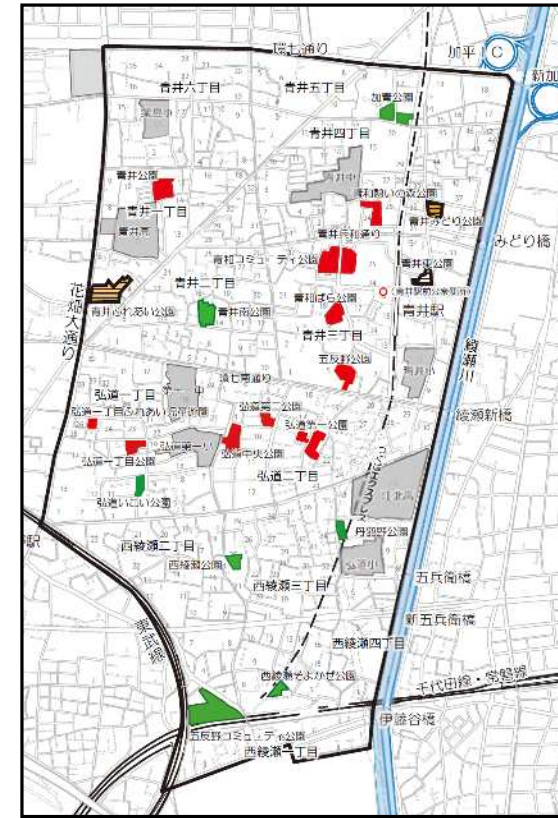
4 改修工事の実施状況

(1) 改修する公園の選定基準

- ア 複数の施設や大規模な工事が必要な公園
- イ トイレの統廃合など、施設の適正配置が必要な公園

(2) 3か所のモデル地域の進捗状況

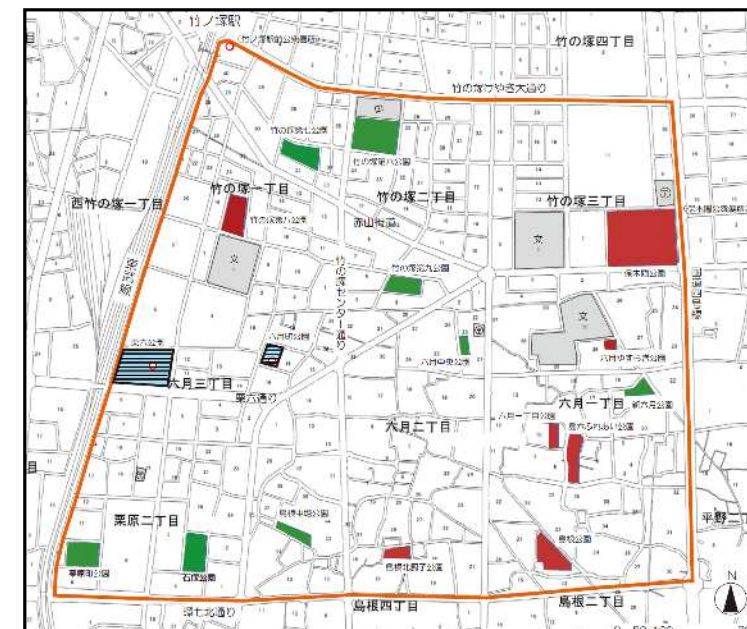
- ア 青井駅周辺地域（地域内の公園数：20か所）



地域内の公園のうち、改修を進める公園数	13か所
2019年度までに改修済みの公園数 10か所	青井公園 青和コミュニティ公園 青和ばら公園 青和憩いの森公園 弘道一丁目公園 弘道一丁目ふれあい児童遊園 五反野公園 弘道中央公園 弘道第二公園 弘道第一公園
2020-2024改修予定 3か所	青井ふれあい公園 青井みどり公園 青井東公園



- イ 竹ノ塚駅南東地域（地域内の公園数：16か所）



地域内の公園のうち、改修を進める公園数	9か所
2019年度までに改修済みの公園数 7か所	島根公園 島根北厨子公園 島六ふれあい公園 竹の塚第八公園 保木間公園 六月一丁目公園 六月やすらぎ公園
2020-2024改修予定 2か所	栗六公園 六月町公園

モデル地域における検証【青井駅周辺地域】 目標：複数の公園で役割分担しながら公園間のネットワークを形成する

平成 28 年度改修公園 4 か所、平成 29 年度改修公園 3 か所の計 7 か所で利用者数調査とヒアリング調査を行い、青井モデルにおける成果を検証した。

1 改修工事後の利用者の状況

利用者の状況

(1) 複数の公園で役割分担しながらネットワークを形成すること

- 小学生は仲間ごとにエリア内の複数の公園を移動しながら遊んでいた(弘道中央公園、弘道第二公園、青和コミュニティ公園)。
- 小さな子どもが遊べる幼児コーナーができたおかげで、安全に遊べるようになったと喜ぶ親子連れの意見の一方で、鉄棒とシーソーがなくなって困ったという意見もあった。(青和コミュニティ公園)

ヒアリング結果

- 子どもたちは、コンクリートすべり台や高鬼遊びをするときには、弘道第二・弘道中央公園、ボール遊びやブランコ遊びをするときには五反野公園に来るなど、遊び方によって利用する公園を選んでいることが分かった。【弘道第一小の約 20 名にヒアリング】
- 幼児コーナーができて「安心して公園で遊べるようになった」と親子連れの利用者の満足度が上がった。【アンケートのうち 10 件中 9 件が良くなったと回答】

2 検証結果

検証結果

複数の公園でネットワークを形成するために必要なこと
一つひとつの公園を特色や個性のある公園に改修する公園ごとに児童向けの公園、幼児向けの公園など、特色づけを行い、だれもが安全に公園を利用できる環境を整える周辺の公園の特色についても、わかりやすく利用者に周知する

(2) 3 か所のモデル地域に共通すること(既存の遊具・施設を活かした公園づくり、トイレの適正配置、バリアフリーなど)

(既存の遊具・施設を活かした公園づくり)

- 事前の利用状況調査の結果から残した丘や景石、コンクリート滑り台で、子どもたちは高鬼遊びや蟻地獄遊びなど、自由な発想で遊んでいた(弘道中央公園、弘道第二公園)。
- 利用している子どもたちは、公園の特色を捉え、弘道中央公園を「山公」、弘道第二公園を「ピン公」と愛称名で呼んでいた。

(公園施設の適正配置)

- ボール遊びコーナーは、小学校のクラス単位で集まるなど非常に人気があり、広範囲から自転車で遊びに来ていた(五反野公園、青井公園)。
- トイレを廃止した公園で、親子連れや高齢者に意見を聞いたところ、見通しが良くなり公園が明るくなった、ゴミが減ったという意見があった(青和憩いの森公園、弘道第二公園)。

(バリアフリー)

- 散歩を日課にしている高齢者から、出入口や園路がバリアフリー化され利用しやすくなり、散歩途中にいろいろな公園に立ち寄るようになったという意見があった(弘道第二公園)。

(既存の遊具・施設を活かした公園づくり)

- 既存の複合遊具から連続する丘に、すべり台を設置したことで、回遊性が生まれ、自由意見ですべり台が楽しいと意見がもらえるなど公園の人気が高まった。【アンケートのうち 51 件中 14 件】

(公園施設の適正配置)

- 五反野公園のボール遊びコーナーを利用している小学生にヒアリングしたところ、弘道第一小学校と青井小学校の児童が利用していた。このことからボール遊びコーナーは、学区を越えて来ていることが分かった。【小学生 30 名にヒアリング】
- トイレを廃止した青和憩いの森公園と弘道第二公園の公園利用者にヒアリングをした結果、95%の方が良い公園になったと回答した。【アンケートのうち 74 件中 70 件】

(バリアフリー)

- 障がい者と介助者へのヒアリングで、段差がなくなって安心して公園を利用できると回答がもらえた。

既存の遊具・施設を活かした公園づくり

従来の全面改修の工事から、既存の施設を活かし、テーマを設けた改修へ転換する
改修に際しては、意見を求める看板の設置や近隣の小学校へのアンケート調査を実施し、利用者の意見を聞いて設計に反映させる

公園施設の適正配置

トイレの廃止後は、見通し良く明るく整備することで、地域や利用者の安心感につなげる
ボール遊びコーナーは、子どもたちが自転車で遊びに行ける範囲にバランスよく配置する

バリアフリー

段差解消など公園内のバリアフリー化を行い、だれもが安心して使える公園に改修する

3 今後のパークイノベーションの方針

青井モデル地域

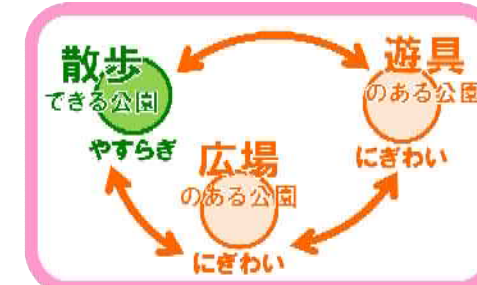
千住・扇・関原・本木地域など

面積が小さな公園が多い地域



- 近接する複数の公園で役割や機能を分担しながら、公園のネットワークを形成する。(青井モデル地域)
- 既存施設を活かした改修、トイレ・ボール遊びコーナーの適正配置を進める(区内共通)

展開方針



小さな公園が点在している地域の公園配置の考え方

平成 28 年度改修公園 2 か所、平成 29 年度改修公園 1 か所の計 3 か所で利用者数調査とヒアリング調査を行い、竹ノ塚モデルにおける成果を検証した。

1 改修工事後の利用者の状況

利用者の状況

(1) 規模が大きい公園を核となる「にぎわいの公園」、その周辺の小規模な公園を「やすらぎの公園」として、機能分けすること

【規模が大きい公園に関すること】

- ・ ボール遊びコーナーを整備し、フットサルゴールを設置したことで、サッカーの練習に来る小学生や休日の親子による利用が多い（保木間公園）
- ・ 最長 500m のウォーキングコースと複数の健康遊具を設置したことで、「豊かな自然を感じながら運動できる」、「きれいに整地されて歩きやすい」と喜ぶ高齢者の意見があった（保木間公園）

【規模が小さい公園に関すること】

- ・ 島六ふれあい公園は大きい子がボール遊びをしていて危ないので、孫とこちらに遊びに来ているという高齢者の意見があった（六月一丁目公園）

ヒアリング結果

【規模が大きい公園に関すること】

- ・ 小学生の「また公園に来たい理由」は、「球技・スポーツ・ボール遊びをするため」の割合が一番多かった。【アンケートのうち 130 件中 48 件】
- ・ ウォーキングコースは利用率が高く、公園全体で高齢者の利用者数が大幅に増加した。
【高齢者の利用数:改修前 97 人 改修後 154 人(10-14 時でカウント)】

【規模が小さい公園に関すること】

- ・ 公園の魅力として「静か」、「花がある」、「空いている」といった意見があり、「やすらぎの公園」として公園利用の住み分けがなされていた。
【アンケートのうち 8 件中 7 件で魅力があると回答】

(2) 3 か所のモデル地域に共通すること（既存の遊具・施設を活かした公園づくり、トイレの適正配置、バリアフリーなど）

（既存の遊具・施設を活かした公園づくり）

- ・ 「慣れ親しんだ遊具を使うのは良い」、「愛着のあるものを大切にしたい」など既存の遊具を活かすことは好感を持たれている（竹の塚第八公園）

（公園施設の適正配置）

- ・ 公園改修では、利用者層ごとに設置を望む遊具が異なる（保木間公園、竹の塚第八公園）
- ・ トイレを廃止した公園では、「きれいになった」、「公園が明るくなった」という意見が多かった（六月一丁目公園）

（バリアフリー）

- ・ 石畳の段差がなくなったことで、「安心して遊ばせることができるようになった」と喜ぶ親子連れが多かった（竹の塚第八公園）

（既存の遊具・施設を活かした公園づくり）

- ・ パークイノベーションの取組みは「お金をかけずに施設を長寿命化している」と理解する意見が多かった。【アンケートのうち 34 件中 9 件】
- ・ 役割分担によって遊具を移設した公園では、遊具設置の要望が寄せられた。【アンケートのうち 139 件中 5 件】

（公園施設の適正配置）

- ・ トイレを廃止した六月一丁目公園の利用者にヒアリングしたところ、「島六ふれあい公園のトイレを使っているので大丈夫」と回答をいただいた。

（バリアフリー）

- ・ 竹の塚第八公園は、午前中は複数の保育園が散歩に来ており、午後は幼稚園帰りの親子連れの利用が多い。保護者からは石畳の段差がなくなり、安心して利用できると回答がもたらえた。
【公園利用者 267 人のうち 183 人が親子連れ】

2 検証結果

検証結果

核となる規模が大きい「にぎわいの公園」の役割

- ・ 利用者に応じて特色のあるエリアを複数整備し、幅広い世代が楽しめる施設を整備する
- ・ ボール遊びコーナーやウォーキングコースなど、広範囲から利用者が集まる施設を整備する

規模が小さい周辺の「やすらぎの公園」の役割

- ・ 人気の高い施設を全ての公園にも整備するのではなく、利用者を明確にして用途、機能を分け、地域でバランスよく配置する

既存の遊具・施設を活かした公園づくり

- ・ 既存の施設の再生を中心とした改修を進める
- ・ 親子、小学生、高齢者など、利用対象ごとに異なる特色や個性を持たせた公園に改修する

施設の適正配置について

- ・ トイレの廃止後は、見通し良く明るく整備することで、地域や利用者の安心感につなげる
- ・ 公園遊具は、幼児向け遊具や健康遊具など、周辺の公園でバランスよく配置する

バリアフリー

- ・ 段差解消など公園内のバリアフリー化を行い、だれもが安心して使える公園に改修する

3 今後のパークイノベーションの方針

竹ノ塚モデル地域

江北・中央本町・
綾瀬・西新井地域など

大小の公園がバランスよく
配置されている地域



- ・ 規模が大きい公園を核となる「にぎわいの公園」、その周辺の小規模な公園を「やすらぎの公園」として、機能を分けて配置する（竹ノ塚モデル）
- ・ 既存施設を活かした改修、トイレ、ボール遊びコーナーの適正配置を進める（区内共通）

展開方針



大小の公園がバランスよく配置されている地域の公園配置の考え方

あだちの公園アート Project 実施中

公園のトイレって「臭い、汚い、暗い」マイナスイメージを持っていませんか。職員のアイデアでトイレの塗装を工夫して、明るく安全・安心な公園づくりを進めています！車椅子の方などどなたでも使えるトイレの整備も行い、使いやすくなっていますよ。



【荒川河川敷 虹の広場（千住5丁目）】

河川敷に広がる虹の輪と合わせて、七色の虹をバックにビュー坊のイラストを入れました。電車から眺めることもできますよ。



【新西新井公園（西新井5-17-1）】
隣のタコさんロケットで月に発進。



【青井公園（青井1-11-11）】

外装だけでなく、内装にもこだわりが！清潔感を出すためにフェイクグリーンを設置し、小鳥と木のイラストをデザイン。



【舎人いきいき公園（舎人6-3-1）】

日本昔話の世界にタイムスリップ。



【竹の塚第一公園（竹の塚6-19-1）】

公園のテーマが「昆虫ワールド」。
公園内にいる昆虫を探してみよう！



【佐野公園（六木1-7-1）】

小学校に隣接した公園。子どもたちが入りやすいように水玉模様。